

「こんなときは神経内科に行こう！」

パーキンソン病と脳・神経の病気を知るセミナー in 東京

パーキンソン病は、脳の神経伝達に欠かせない「ドパミン」という物質が不足することで、ふるえ、筋肉のこわばり、動作の緩慢、姿勢反射障害などを引き起こす病気ですが、ほかの病気でも良く似た症状を示すことがあり、なかなかパーキンソン病と診断がつかないケースも見受けられます。このセミナーでは、パーキンソン病をはじめとする脳や神経の病気について、その専門家である神経内科のお医者さんが、皆さんにわかりやすく解説します。

受講者募集
参加費無料!
先着800名様

日時：**4月19日(日)** 10:00~12:00

会場：**東京ミッドタウン ホールA**

(東京メトロ日比谷線・都営大江戸線「六本木駅」直結)

共催：神経内科フォーラム

グラクソ・スミスクライン株式会社

後援：一般社団法人 日本神経学会

(注) 神経内科フォーラムは神経内科の認知・啓発活動を行う任意団体です。

◆申し込み方法 / お名前・ご住所・お電話番号・年齢・性別をご記入の上、FAXまたは郵送でお申し込みください。ホームページからもお申し込みいただけます。先着順で参加証を郵送しますのでお間違いのないようご記入ください。

ファックスの場合 FAX 03-5550-6550

郵送の場合 〒104-8176 東京都中央区銀座7-13-20

(株)日本経済社内

「こんなときは神経内科に行こう! 東京セミナー」係宛

※個人情報は厳重に管理し、本セミナーの案内状の発送以外の目的では使用いたしません。

ホームページ:「神経内科フォーラム」で検索してください。

<http://www.neurology-forum.org/>

【お問い合わせ先】 TEL 03-5550-6263 (平日10:00~16:00)

【締め切り】 4月10日必着 (先着順で定員になり次第締め切らせていただきます)

◆講師

服部 信孝先生 順天堂大学医学部 脳神経内科・教授

下 泰司先生 順天堂大学医学部 脳神経内科
／運動障害疾患病態研究・治療講座・准教授

馬場 康彦先生 東海大学医学部内科学系・神経内科・准教授

◆プログラム

10:00~10:25

神経内科の役割 (服部 信孝先生)

10:25~10:50

パーキンソン病とその診断法について (下 泰司先生)

11:00~11:25

パーキンソン病の治療について (馬場 康彦先生)

11:30~12:00

パーキンソン病患者さんに寄り添う神経内科医
(事前質問に答えるコーナー)



グラクソ・スミスクライン株式会社

〒151-8566 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-6-15 GSKビル

<http://glaxosmithkline.co.jp>

